

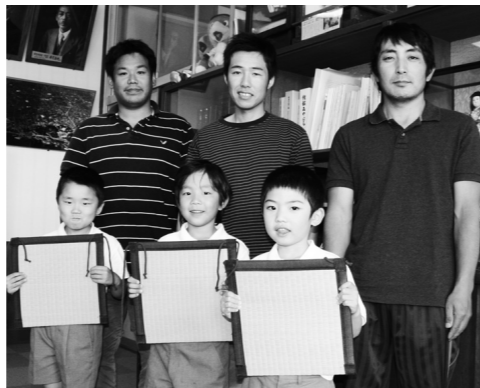
★ まちのわだい ★

畳表座布団プレゼント ～農火の会

5月18日、農業後継者グループ 宮原農火の会（会長：益田慶護さん）から宮原小学校1年生に「畳表座布団」がプレゼントされました。

この活動は、児童にい草の良さを感じてもらうことを目的に、毎年行われています。校長室で行われた寄贈式では、益田会長から代表児童に手渡され、い草の香りを確かめながら、とても嬉しそうにしていました。

また、畳などに使われるい草は、子どもの集中力の持続効果があることが認められています。



▲畳表座布団を手に笑顔の児童たち

ちち 父の日に牛乳を贈ろう！！

6月10日、役場庁議室において、JA やつしろ酪農女性部より藤本町長へ牛乳が贈呈されました。

これは、「父の日に牛乳を贈ろう！！」と題し消費拡大を図るもので、女性部の皆さんは、「牛乳は、栄養もあって血液も綺麗になります。たくさん飲んでください。」とPRされました。

また、16日には、19日の父の日を前に、町内の保育園（所）・幼稚園を訪問し、園児一人ひとりに牛乳とぬり絵が贈られました。



▲JA やつしろ酪農女性部の皆さん

吉野保育園では、生産者へ「どんな牛ですか？」など、牛や牛乳についての質問があり、牛乳を手にした園児たちは、笑顔で「ありがとう！！」とお礼を述べていました。



▲おいしい牛乳をありがとう！！（吉野保育園）

学校給食にトマトをいただきました

6月10日、志水梅香さん（北鹿野）より、氷川町学校給食共同調理場に完熟トマト（15kg）をいただきました。

このトマトは、当日の学校給食のメニュー「ミネストローネ」に使われ、生産地でしか味わえない完熟で甘酸っぱいトマトスープを子供たちはおいしそうに食べていました。

志水さん、ありがとうございました。



▲美味しい～！！



▲真っ赤に熟したトマト

★ まちのわだい ★

九州国際スリーデーマーチ2011 ～氷川コース～

5月13日から15日にかけて、九州国際スリーデーマーチ2011が行われました。14日には、氷川町ウォーキングセンターをスタート・ゴールとする「氷川コース20km」が新設され、全国から200人近いウォーカーが集いました。

宮城県塩竈市から参加の高橋さんご夫妻が、「大変な時期だが、九州から日本を元気に！」と意気込みを語られ、「エイ・エイ・オー」の掛け声を合図に出発しました。

コース途中の休憩所では、氷川町婦人会の皆さんより、特産品のイチゴや名物のへんところが振る舞われ、ウォーカーたちは、氷川町の味に舌鼓を打っていました。



▲水辺の散歩道



▲立神峡龍神橋



▲高橋さんご夫妻



▲ひかりんも歓迎



▲竜北歴史資料館



▲伝承館

小学校児童にバラの花贈呈



▲宮原小学校



▲左から宮村さん、桑原さん、内田さん

6月8日、バラ生産者の内田渡さん（下宮）、桑原一浩さん（下宮）、宮村和正さん（北川）より、町と町内小学校児童にバラが贈呈され、町長室および各小学校で贈呈式が行われました。

これは、子どもの大切な人に花を贈り、感謝の気持ちを伝える機会を増やしてほしいという生産者の願いから毎年行われています。

竜北西部小学校では、桑原さんが「感謝の気持ちを込めて、自分の大切な人に贈ってください。」と伝えると、児童代表の井上花南さん（下鹿島）が、「母に贈りたいと思います。花瓶に飾ると気持ちがいいです。いつもありがとうございます。」とお礼の言葉を述べました。



▲竜北西部小学校



▲竜北東小学校